



令和6年5月3日(月)・16日(木)

介護相談員さんから…



天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告（利用者の声や気づき）は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています



【施設・環境】

- 美容院の方が来てカットをする時は、大きな鏡が用意されていて、美容院の雰囲気が味わえるように工夫されていました。
- 「施設が広いので、車椅子を手で漕ぎながら1日2～3周まわっています。良いリハビリだと思って、頑張っています。」という声が聞かれました。
- 女性のショート利用者の方が、ベランダのあじさいの鉢植えを指さし、「つぼみがたくさんついているので、咲くのが楽しみです。そのうえここの席から保育園の子どもたちの声も聞こえるので、自然とほほえましく楽しくなります。」と笑顔で話してくれました。

【人間関係・プライバシー】

- 楽しそうに隣の方とおしゃべりをする方、「こんにちは」と声をかけるとにこやかな笑顔を見せてくれる方がたくさんいらっしゃいました。

【アクティビティ】

- ショートステイでは、脳梗塞を患った方が70歳までマラソンをやっていて、オリンピックの聖火ランナーを打診されたが、体調が悪く断った。と話されていました。病院の先生からは話すことがリハビリだと言われたようで、ご利用者の方に一生懸命話しかけていました。
- 14時から2階でカラオケクラブの活動がありました。3階からも降りてきて10人以上の方が参加されていました。今日は歌いながら体操をして3曲DVDを見ながら体を動かしていました。

【その他】

- ひと部屋に五月人形とご利用者が作ったこいのぼりの作品が飾ってあり、明日（5/4）に男性のご利用者を集めて端午の節句のイベントを行うと職員がおっしゃっていました。
- 今年は桜の咲く時期が遅く、予定していた日には桜が咲いていなかったが、近くで桜が咲いた時に、歩いて見学に行き、ご利用者が春に春を感じてもらったと聞きました。

